

まなびいあいち

NO.22

2008.10~12

愛知県生涯学習推進センター情報誌



編集・発行/財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県生涯学習推進センター

〒460-0001 名古屋市中区三の丸三丁目2番1号(愛知県東大手庁舎2階)

TEL: 052-961-5333 FAX: 052-961-0232

E-mail: info@manabi.pref.aichi.jp



生涯学習情報いっぱい! 「学びネットあいち」
<http://www.manabi.pref.aichi.jp/>



携帯電話からも情報検索できます。
<http://www.manabi.pref.aichi.jp/i/>



特集

高校生の文化の祭典★アートフェスタ

◆生涯学習情報が満載◆

新企画!

GO!GO!学びの特派員

《 INDEX 》

- 【特集】高校生の文化の祭典★アートフェスタ・ 1
- GO!GO!学びの特派員・ 3
- 講座・講習会イベント情報・ 5
- 「学びネットあいち」からのお知らせ・ 11
- ネットワーク機関紹介・ 12
- ボランティアだより・ 13
- 生涯学習推進センターだより(移転のお知らせ)・ 14
- 施設だより・ 15
- 財団だより・ 15

高校生の文化の祭典

アートフェスタ ー愛知県高等学校総合文化祭ー

平成20年8月19日から24日にかけて、愛知県勤労会館および愛知芸術文化センター（コンサートホール、小ホール、美術館ギャラリー、アートスペース）において、県内の高校生が集う総合的な文化の祭典「アートフェスタ ー愛知県高等学校総合文化祭ー」が開催されました。

この、アートフェスタの内容について紹介します。

【舞台部門】



勤労会館の箏曲演奏

舞台部門は23日に愛知県勤労会館で、翌24日は、愛知県芸術劇場において開催されました。

23日の愛知県勤労会館では、マーチングバンドによる演奏や、バトントワーリング、箏曲や和太鼓の演奏が披露されました。



24日の愛知県芸術劇場ではコンサートホールで愛知県教育文化奨励賞およびアートフェスタポスター入賞者の表彰式が行われ、続いて吹奏楽や合唱、管弦楽等の発表が行われました。

今年度のアートフェスタでは愛知県芸術文化選奨文化新人賞を受賞されたピアニスト広瀬悦子さんをお招きしました。



表彰式の様子



コンサートホールでの風景

広瀬さんのピアノ独奏や、高校生により構成された愛知県高等学校合同管弦楽団とのピアノ協奏曲による共演も行われ、たいへん多くの皆様に演奏を楽しんでいただきました。



小ホールでは演劇、自然科学の発表や放送部の映像作品などの発表も行われました。

舞台部門のいずれの会場でも、高校生の若さと熱気にあふれたステージが繰り広げられました。



広瀬さんと合同管弦楽団の共演



小ホールの演劇公演

【文芸部門】

文芸部門は芸文センター12Fアートスペースにおいて開催されました。

講演会や交流会が行われ、数多くの学校の文芸部に所属する生徒の参加がありました。

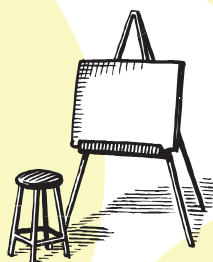
活発な意見交換がされ、さまざまな学校の生徒と交流を深めることができました。

【展示部門】

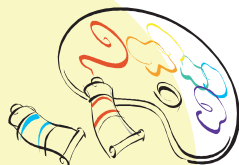
展示部門は、愛知県美術館8Fギャラリーにて開催されました。

美術・工芸、写真、書道の作品が会場いっぱいに展示され、日頃の地道な作品制作の成果を発表することができました。

会場を訪れた方から高校生の作品のレベルの高さに驚きの声が聞かれました。



展示された力作の数々



1週間にわたり開催されたアートフェスタの様子をご紹介します。

高校生の文化芸術活動に興味をおもいただき、このような機会がありましたら、ぜひ足をお運びください。今後ともご理解ご支援をお願い致します。

〈問合せ先〉 愛知県教育委員会生涯学習課 052-954-6781

GO! GO! 学びの特派員

愛知県教育委員会では、大学生や青年の方を「学びの特派員」として派遣し、地域の生涯学習に対する取組状況取材していただいています。

その取材により収集した情報を「学びネットあいち」やこの「まなびいあいち」に掲載し、県民の皆様を提供します。今回は、次のような報告がありました。

ご自分の近くで様々な生涯学習の事業が行われています。ぜひご覧ください。

また、「あんな所へ取材に行つてほしい!」、「こんなことを知りたい!」など、ご意見・ご要望等ありましたら、ぜひお寄せください。お待ちしております!! (愛知県教育委員会生涯学習課 E-mail: syogaigakushu@pref.aichi.lg.jp)

愛知淑徳大学 (伊左次祐美、土本麻未、大村綾子)

『ハムレット』IN名古屋能楽堂 ～東洋文化と西洋文化の融合を～

6月24日、名古屋能楽堂で『ハムレット』の上演がありました。『ハムレット』はご存じの通りシェイクスピアの四大悲劇のひとつといわれ、世界中のさまざまな場所で上演されています。今回、演劇プロジェクト「Theatre Project Si」は、日本の古典芸能である“狂言”と西洋の文化である“オペラ”の融合により、今までにない新しい演劇『ハムレット』を作り上げようと試みしました。私たちはこの作品で翻案・演出を務めた関根勝先生にお話を伺ってきました。

リポーター：今回、狂言とオペラを融合するという全く新しい『ハムレット』を作り上げようとされたわけですが、その中で、苦労された点はどこですか？

関根勝先生：狂言とオペラ、そして打楽器の音がバラバラでは融合は不可能です。なので、狂言師には狂言を忘れる、オペラ歌手にはオペラを忘れる、打楽器演奏者にはリズムを忘れる、と私は彼らに言いました。しかしどうしてもそれぞれのくせが出てしまうんですね。たとえば、セリフを話すとき、狂言師は※二字目を張ってしまうし、オペラ歌手は口調が速くなる。打楽器演奏者はどうしてもリズムを刻んでしまう。これでは融合しているとは言えません。いろんなものを削って、また合わせて、一つの舞台を作り上げていくところが一番大変でした。もっとも、出演者が一番大変だったと思います。

リポーター：では、苦労して作り上げたこの作品の中で、関根先生がここはぜひ注目してほしいというところはどこですか？

関根勝先生：いかに違和感なく狂言とオペラが融合しているかというところに注目してほしいです。

リポーター：関根先生のお気に入りの場面はありますか？あるならそれはどこですか？

関根勝先生：もちろん全部お気に入りです。しいて言うなら幕開きの部分とアリアの三曲です。感情を実に上手く表現しているんですよ。

リポーター：では最後に、この作品を通して伝えたいことはなんですか？

関根勝先生：日本人には、忘れてはいけない美と華があると思うんです。それを忘れてる日本人にもう一度そのことを伝えられたらいいと思っています。



* リポーターの感想 *

若い世代でもわかりやすい内容で、最初から最後まで楽しんで見ることができました！西洋と東洋の文化が見事に融合されていました。とても楽しかったです！

← 関根先生とリポーター

※二字目を張る：二音節目を強調する

7月19日(土)~21日(月)の3日間、愛知淑徳中学校・高等学校(名古屋市千種区)を中心とした星ヶ丘エリアで、第20回愛知サマーセミナーが開催されました。

そのセミナーに参加し、講座を開いた学生さんの報告です。

愛知県立大学(桑原知恵)

このサマーセミナーは「誰もが先生、生徒」というテーマのもと、毎年夏に開かれています。

参加者は特に高校生が目立ちましたが、保護者の参加も多くみられたように思います。また運営側にも高校生が積極的に関わっており、とても活気のある雰囲気でした。

私はその日、数名の仲間とともに講座を行いました。私たちは豊田市の保見団地にある日本語教室で活動をしており、そこから講座を出すことになったのです。

「今日からあなたも日本語ボランティア」と命名した授業には、高校生7名と保護者2名が参加してくださいました。予約制ではないので、どのくらい参加してくれるのか、講師全員不安でしたが、ちょうどいい人数で和気あいあいと授業を進めることができました。

中にはたくさんのブラジル人や外国人が住む地域出身の学生も見られました。しかし、ブラジル人の存在自体を認識していない子たちがほとんどでしたので、少し残念に感じました。

ポルトガル語で示された単語や簡単な文章を、絵やジェスチャーで相手に伝えるというゲームをしました。

少しでもブラジルやブラジル人に関心を持ってくれたことが今回の成果です。「ブラジルのことに興味が持てた」と言っただけで本当にうれしく感じました。私たちのように学校の先生や大学の教授でもない「素人」が情報発信できる場は、とても貴重ではないかと思います。

全体の講座に関しては、私たち大学生や学校の先生などの講座、また工作などの体験講座と、様々で、あちこちで違った制服の高校生たちが楽しそうに時間を過ごす姿が見られました。

高校生は普段教科勉強に追われ、部活に追われ、忙しくも充実した日々を過ごしていることと思います。ですが、こういった講座は教科勉強では得られないものを生み出しており、とても有意義な時間であると思います。同年代の子たちと過ごすことが多い年代だからこそ、高校生が違った年代や違う考え方、経験を持つ人たちと情報を交換することで今後の世界も広がるはずです。

また、自由に講座を選べるということは普段受け身でしか授業を聞けない学生たちにとって新しい経験だと思います。そこで主体的な行動を起こすことによって、授業への取り組み方が変わってくるはずです。

今回のサマーセミナーへ参加し、高校生がこうした場に積極的に参加していることにとっても驚くとともに、地域の保護者との連携で運営されているすごさを感じました。これほど大きな講座になったのですから、私学だけでなく公立の学校からの参加者も増えると、今後の発展がさらに期待できるのではないのでしょうか。



愛知県立大学(小谷貴美子)

私も日本語教室で活動する友人たちと一緒に講座の講師という形で参加しました。

最後に感想を書いてもらったのですが、「日本語教室の存在を初めて知った」、「機会があれば日本語教室に行きたい」というものもあり、この講座を通して少しでも多くの人に日本語教室の存在を知ってもらえてよかったと思いました。

他の講座もとてもバラエティに富んでおり魅力的でした。誰が行っても楽しめます。誰でも先生、生徒になれるので、伝えたいと思うことや知りたいと思うことがある人はぜひ参加してください。また、なんとなく行ってみようかなと思った人でも、聞いてみたいと思う講座が見つかると思います。気軽に参加してみたいと思いました。同じ講座に参加している、初めて会う人と話してみるのも、また楽しいですよ。

サマーセミナーについての詳細はこちらをご覧ください。

「愛知サマーセミナー」<http://www.ask-net.org/summer/>

地域社会との共生 地域社会と歩調を合わせ、その発展に貢献 ～梶山女学園大学エクステンションセンター～

梶山オープンカレッジは、「新時代に社会貢献できる学園の新しい可能性を見出していくこと」をコンセプトに、平成14年4月にスタートしました。主に大学のエクステンション事業として、既成の枠組みにとらわれることなく、学園の有する人材および施設、設備などを活用して、各種講座の設定、自治体との連携講座の推進等広く一般に生涯学習の機会を提供しております。

梶山オープンカレッジは会員制を採用しており、年齢、性別、学歴を特に制限することなく入会できることを基本としております。例えば、「カレッジ独自講座」は知識や教養の涵養や好奇心の向上を目標に企画した生涯学習プログラムであり、「キャリアアップ講座」は、就職支援や資格取得を目指した各種検定試験合格をバックアップし、受講生のさらなるスキルアップを目指したプログラムです。



また、エクステンションセンターでは、公共団体への講師の派遣、学内の施設を利用した連携講座の実施を行うことで、より多くの生涯学習の場を身近な場所で、学ぶ方々の身分を特に選ばず提供しています。この連携講座は、連携先の公共団体とともに、大学内での日頃の教育研究の成果が地域社会の中でよりわかりやすく還元され、その地域の方々の知識や教養となって貢献できる“学び舎”を目指しています。



地域の方々への生涯学習、大学の研究・教育の成果発表を目的とした各種講演会・公開講座を開催しています。今年度も第17回目を迎える「梶山フォーラム」（タイトル未定）の開催を予定しております。詳しくは下記ホームページでご確認ください。

皆さまのご参加をお待ちしています。

梶山女学園大学エクステンションセンター

当センターで実施している「梶山オープンカレッジ」では、調理実習などものづくりの講座を始めとした教養系の講座から、資格検定取得などスキルアップ支援の講座まで、幅広い分野で年間約120講座を開講しております。

- 申し込み・お問い合わせ TEL 052-781-1239（直）
- 資料請求はHPのフォームで <http://www.sugiyama-u.ac.jp/soc/>

「ネットワーク機関」とは、生涯学習情報を「学びネットあいち」に提供していただける機関・団体のことです。随時募集しています。
詳しくは「学びネットあいち」(<http://www.manabi.pref.aichi.jp/>)をご覧ください。

ボランティアだより



地域で積極的にボランティア活動を行っている方や、その方が所属するグループ・団体等を訪問し、実際に活動する様子や生の声を紹介していきます！今回は、愛知県内の学校や地域のさまざまな野外体験活動で活躍する愛知キャンプカウンセラー協会のみなさんの活動取材しました。

自然と親しみ、人とふれあう機会を！



愛知キャンプカウンセラー協会は、愛知県野外教育センター（岡崎市千万町町）を活動拠点に、キャンプなどの野外活動がより充実した楽しい思い出となるようお手伝いをしています。今回は、「夏の林間学校」で活動する様子をご紹介します。

8月中旬、愛知県野外教育センターで開催された1泊2日の「夏の林間学校」。キャンプカウンセラーのお兄さん、お姉さんが楽しいゲームで参加する家族の緊張を和らげます。

愛知キャンプカウンセラー協会（以下、ACCA）は、愛知県内の4年制大学の大学生約80名が中心となり、キャンプの指導を主な活動とする団体で、約40年の歴史を持っています。

今回の「夏の林間学校」では、ウォークラリー、バーベキュー、夜には満天の星空の下でキャンプファイヤーを囲み家族そろって楽しいゲーム、翌日には清流に放たれたマスのつかみ捕りなどが行われました。



◇自分たちで捕ったマス早く焼けないかなあ

キャンプカウンセラーは、自然と親しむ機会や、人と人とのふれあいの場が薄れてきている今こそ、キャンプを通じてそれらを感じてもらおうと、参加者の中に入って積極的に子どもたちに話しかけたり、体験をフォローしたりしながら、カウンセラーの“腕”を見せていました。

「3匹捕れたよ！」マスのつかみ捕りで自慢げに話す子どもや、「楽しかった。また来たい！」と言った子どもたちからの感想が、キャンプカウンセラーのやる気に火をつけるようです。



◇キャンプファイヤーでカウンセラーが大活躍★

「キャンプカウンセラーには、厳しい訓練や練習もあるが、やりがいや楽しさがあって、自分たちの成長にもつながっている。このような経験が、社会人になったとき、きっと生きてくるだろう。」と思いを語っていただきました。

このような活動の他にも、自主企画のキャンプや学校からの要請に応えるなど、年間通してさまざまな場面で活躍しています。

◆◆◆ 問 合 先 ◆◆◆

愛知キャンプカウンセラー協会

【TEL/FAX】052-882-9880
(ばばにくわれ)

【ホームページ】<http://acca9880.net/>

【E-mail】acca@acca9880.net

愛知県生涯学習推進センターは 一時移転します。

愛知県生涯学習推進センターは、愛知県東大手庁舎の耐震改修工事により、**愛知県白壁庁舎**へ移転します。移転準備のため、10月以降の開館日・開館時間及び利用について次のように変更いたします。

【開館日・閉館時間】

- 10月1日（水）から10月10日（金）まで
愛知県東大手庁舎にて開館。午前9時から午後5時まで。
土曜・日曜・祝日は休館。*ただし、会議室の利用はできません。
- 10月14日（火）から10月17日（金）まで
引越しのため休館。
- 10月20日（月）から平成22年3月まで
愛知県白壁庁舎1階にて開館。午前9時から午後5時まで。
土曜・日曜・祝日・年末年始は休館。



【白壁庁舎で行う一般へのサービス】

- 生涯学習情報システム「学びネットあいち」の提供
- センター情報誌「まなびあいち」の発行
- 学習情報パンフレットやチラシの配布
- 学習相談

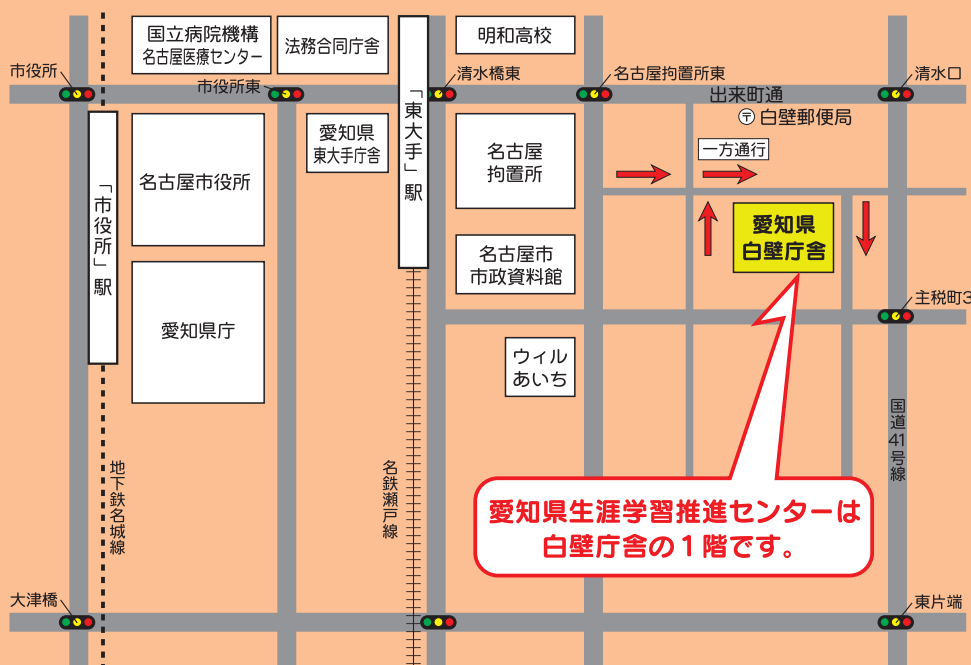
【停止する一般へのサービス】

- 学習サークルへの会議室の貸出
- 学習情報検索パソコンの利用
- 学習情報書誌・図書の見学及び貸出
- 視聴覚教材の視聴及び貸出
- 大型テレビによる学習情報提供
- 交流の場（ラウンジ）の提供

今後のお知らせや最新情報は以下のホームページをご覧ください

- ▼愛知県生涯学習推進センター【<http://www.manabi.pref.aichi.jp/center/>】
- ▼愛知県生涯学習情報システム「学びネットあいち」【<http://www.manabi.pref.aichi.jp/>】

案内図：愛知県生涯学習推進センター（愛知県白壁庁舎）



施設だより

愛知県スポーツ会館

(財)愛知県教育・スポーツ振興財団のさまざまな施設を紹介！
今回はスポーツの秋にちなんで「愛知県スポーツ会館」を紹介します。



愛知県スポーツ会館は、緑豊かな名城公園の一角に位置する複合施設です。卓球場、バドミントン場を始め、畳敷き、板張りの多目的競技場や弓道場、ゴルフ練習場、更に会議室を備えており、様々な利用者のニーズにお応えできる施設になっています。

また当施設では、幅広い年齢層の方が気軽にスポーツ・文化に親しめるよう、多くの教室を開催しています。卓球、バドミントン、バウンドテニス、親子体操、健康増進、太極拳、ヨガ、ゴルフスクール等の他、書道、ペン習字、絵画等の文化教室も開催していますので、ぜひお問合せください！

【卓球教室】

開催日：11/11(火)～12/19(金)の毎週火曜・金曜 10:00～12:00
(ただし11/21(金)、11/25(火)は除く)

受付日：10/16(木) 午後2時15分～30分
整理券配布(初心者優先)

参加費：4,500円 募集定員：60人

※この他にも様々な教室を開催しています。

【愛知県スポーツ会館】

〒462-0846 愛知県名古屋市北区名城一丁目3-35

〔TEL〕052-991-9151

〔ホームページ〕<http://www.spokan.sakura.ne.jp/>

卓球の基本及び
技術を習得できます。
初心者大歓迎！



財団だより

「教育相談 ころの電話」



052-261-9671 (ケータイ)

相談時間 午前10時～午後10時(年末年始を除く毎日)

ハートでつなぐ“ホット”ライン

いじめや不登校、学校生活や友人関係、家族関係などで悩んでいる青少年や、子どもの教育について悩みをもつ保護者に対して、研修を重ねた相談員が電話による相談を行っています。

平成20年度 <新番組>

生涯学習テレビ

しあわせ家族図鑑

平成20年12月19日(金)まで
毎週金曜日 11:10～11:25 放送中
放送局 東海テレビ放送株式会社

財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団